

時代の潮流を意識した議論の状況について

テーマ／分野	① 土地利用・環境	② 産業・市民活動	③ 防災・交通・港湾	④ 健康・医療・福祉	⑤ 教育・文化・スポーツ・生涯学習
1. 少子高齢化社会と人口減少社会の本格的な到来	・暮らしの質を高めるコンパクトなまちづくり	・AIやIoTなどを活用した中小企業の人材不足の解決や競争力強化に向けた施策の検討	・持続可能な集約型まちづくりに向けた交通網の整備 ～攻めのコンパクト化～	・「多様な働き方」に対応した保育サービスの提供 ・2025年問題とその先を見据えた医療・介護・福祉	・若者から高齢者まで、多世代の担い手による伝統文化の保存・継承 ・少子化等に伴う学校規模等の適正化
2. 人生100年時代に向けた健康意識の高まりと働き方の見直し			・市民が港に親しむためのランニング・散歩コースの整備	・市をあげて取り組む健康寿命の延伸（住めば健康になるまちづくり）	・スポーツを通じた健康づくり ・社会人のスキルアップ、定年後の生き方を変えるための学び直し
3. 価値観やライフスタイルの多様化と生活格差の拡大		・社会貢献活動と地域課題をマッチングさせるプロボノ活動の活発化		・高齢者の生きがいづくりに資する移動手段の確保 ・ワーク・ライフ・バランス推進	・人生100年時代を楽しんで生きるための生涯学習機会の充実
4. 「2020年改革」で大きく変動する教育環境と未来を拓く人材の育成		・産官学連携を活用した最先端技術を活用した高度人材育成	・普段は交流や防災学習の場として活用し、災害時には防災拠点となる場の整備	・放課後の小学校における多様な主体による体験・交流機会の提供	・AIでは補えない人間力を育てる教育
5. 成長の時代から成熟の時代への構造転換と社会情勢の変化スピードの加速			・港町としての魅力的な都市空間の創造と市民生活の満足度の向上	・いきいきと暮らせる心の健康づくり	・いつでも自己表現できる場がある魅力的なまちの創出
6. IoT・AI・ロボット等の劇的な技術革新による「第4次産業革命」への対応	・先進技術の導入による効果的な営農の実現（農作業全般のAI活用による省力化）	・キャッシュレス決済を活用した交通機関と商業施設の連携サービス導入の検討	・自動運転やAIを活用した、安心して快適な暮らしを支える交通基盤の実現	・AI活用による虐待ハイリスク家庭抽出と効率的な個別対応強化 ・介護ロボット研究（企業・大学）	・ICTを活用した学習支援や時代の流れに対応できる教育環境の整備
7. グローバリゼーションの進展に伴うアジア圏における都市間競争の激化		・産官学金が連携し、産業振興を進めるにあたってのシームレスな体制作り	・多様なものづくり産業への港湾物流面からの支援強化	・全市民の幸福につながるユニバーサルデザイン視点のまちづくり	・競技力の向上を目指したトップレベルの指導者及び選手による教室の開催
8. 食料・水・エネルギーの制約、地球環境問題の深刻化	・地球温暖化対策と四日市版スマートシティの形成				
9. リニア・高速交通網整備の進展による「スーパー・メガリージョン」の形成	・リニア開通を見据えた近鉄四日市駅周辺等整備事業の着手	・企業のニーズを的確かつ素早く察知し、産業振興への姿勢を示す組織の検討	・公共交通ローカルハブ拠点（コミュニティターミナル）の整備と循環型交通網の形成	・「子育てするなら四日市」～子育て世代に選ばれるまちになるために～（通勤圏拡大）	
10. 南海トラフ地震等の国難規模の災害への備え	・森林面積の減少に伴う治水力低下への対策		・地震や集中豪雨等の災害に備えた事前対策の強化、人づくり、港湾機能の活用	・子育てコミュニティづくりを通じた地域力の強化	・防災・交通安全など自分の命を自分で守るための意識づけ
11. インフラ・家屋等の老朽化と都市空間の遊休化	・既存住宅団地の若返りに向けた住施策の展開	・現代版宿場町として中心市街地の魅力的な景観・空間づくり			・教育施設の長寿命化に向けた計画的な改修
12. 「持続可能な社会」の実現（SDGs）に向けた取組の広がり	・SDGsを見据えた環境先進都市への取り組みと情報発信の強化	・AIやIoTなどの最先端技術を活用した実証実験のフルサポート	・交通渋滞の大幅解消に向けた道路整備と交通システムの構築	・すべての子どもが家庭環境に左右されることなく、明るい将来を見通せる環境づくり（貧困）	・地域の未来につなげるダイバーシティ（多様性）の推進